



岡山市区づくり推進事業助成申込書  
(地域活動部門)

捨印

平成28年 1月18日

岡山市長 大森 雅夫 様

団体名 ホウセンショウガッコウ ジュ ボウサイカイ 芳泉小学校区自主防災会

所在地

連絡先

代表者氏名 会長 ナカムラ トシマサ 中村 俊正

\* 提出した報告書の内容が、岡山市のホームページ上で公開されることに同意します。

ただし、個人情報に関する部分は除きます。

応募分野	(該当の分野を○で囲んで下さい) <input checked="" type="radio"/> ア 地域課題解決      イ 地域課題掘り起し <input type="radio"/> ウ 地域計画づくり <input type="radio"/> エ 地域課題解決型の地域組織づくり      オ その他
事業名称	芳泉小学校区自主防災会
事業実施区域(小学校区)	岡山市立芳泉小学校
事業実施回数	新規・ <input checked="" type="radio"/> 継続 4 回目(25年度から)
課題	<p>※ 地域の実績と解決を図りたい課題、事業実施の必要性について記載して下さい。</p> <p><input type="radio"/> 次期防災リーダーの育成 現在各単町にて行っているが若者のリーダー養成が必要となる</p> <p><input type="radio"/> 防災女子の組織づくり 災害時における女性の役割は大きなものが予測され為小中PTAに働きかける</p>
事業の目的・目標	<p>※ 本事業を実施する目的、実施後の目標について記載して下さい</p> <p><input type="radio"/> 芳泉学区は岡山市内最大の学区であります。(世帯数8,824戸 人口20,524人) 地域住民の課題は災害時の対応であり、住民は防災について非常に高い関心を持っています 災害はいつ起こるか解りません、日頃から災害訓練を行うことにより住民の意識高揚が図れ 特に避難訓練は訓練を重ねることにより、人的被害を最小限に留めることが出来る。 高齢化社会が予測されている今日、障害者・高齢者等の安全・安心な学区づくりを目指して 取り組む必要があるものと思考する。</p> <p><input type="radio"/> 被災地での研修によりリーダーの自覚を促す</p> <p><input type="radio"/> 地域住民の防災に対する意識高揚を図る</p>

事業の内容	<p>※ 具体的に実施する活動を記載して下さい。箇条書きでよいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ リーダー研修 28・8・9実施予定 神戸未来センターにて研修</li> <li>○ 防災リーダーを主体として研修(語り部の講師による研修)を計画</li> <li>○ リーダー研修のパネル展 研修時の写真及びアンケート結果を公民館に展示(27・10・1~26)</li> </ul>
期待される効果	<p>※ 事業実施することで、変化すること、期待している成果を事業を踏まえて記入して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防災に対する地域住民の意識高揚を図る</li> <li>○ 20才~50才代の参加者増加を図る  今年の参加者に比し増加となる</li> <li>○ 防災リーダーとしての自覚を促す</li> </ul>
企画などの工夫	<p>※ 通常、日常的に実施している事業をそのまま提案された場合は、対象とならない可能性があります。区づくり推進事業の申請にあたって、何をどう変えたかどこに活動の目的や対象をしばったのかなど企画にあたっての工夫をお書き下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 防災訓練については訓練を行ったからとは言え成果が顕著に表れないもので継続することの重要性</li> <li>○ 中学生・高校生を主体とした訓練を計画したい</li> </ul>
事業の情報公開	<p>※ 区づくり推進事業は、広く区民への情報を提供、あるいは情報公開の仕方についてご記入ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 第2回開催にはメディア(RSK)にて放映された</li> <li>○ 平成27年8月安全・安心ネットワーク総会において防災訓練実施の事例報告を行う</li> </ul>
次年度以降の予定	<p>※ 今年度の事業を受けて次年度以降どのように活動を展開していくか、又資金の確保をどのように進めていくかをご記入ください。</p> <p>① 次年度以降の活動計画 防災訓練は継続することが重要と認識し今後も継続して行う</p> <p>② 資金の確保について  <input checked="" type="checkbox"/> 次年度も区づくり推進事業を申請する予定  <input type="checkbox"/> ( )年後は、自己資金を確保して地域の独自展開をしていきたい。  ○ 資金確保の具体的な方策  資金面については非常に困難なものがあり引き続きご支援を願いたい</p>
その他PRしたい点	<p>※小学校区より小規模(単位町内会等)で申請される場合は、今後どのように学区等への広がりを図っていくかなどもお書き下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各町内会単位での訓練実施(福田町内会は毎年実施)他町内会単位での実施を図る</li> <li>○小学校・中学校での防災訓練に自主防災会として学校行事に参加</li> </ul>

# 収 支 予 算 書

## ◆ 収 入

単位:円

項 目	前 年 度 決 算	予 算	備 考
岡山市補助金	460,100	583,700	(100円未満切捨て)
実施団体負担金	323,261	363,780	連合町内会より
参加者負担金	137,000	160,000	1人当り2,000円
寄付・他収入	0	60,000	地元企業・その他
計	920,361	1,167,480	

## ◆ 支 出

単位:円

項 目	前 年 度 決 算	予 算	備 考
消耗品費	45,513	90,000	カレー用スプーン・皿他
食材費	37,866	107,000	非常食(カレー・米)
印刷・製本費	263,825	280,000	チラシ・マップ作製
通信・運搬費		35,000	車リース・切手他
手数料		20,000	講師謝礼
使用料	21,600	80,000	パネル展示
原材料費	33,227		
保険料		50,000	スタッフ保険料
燃料費	2,000	5,000	ガソリン代他
雑費			
リーダー研修バス代	516,330	500,480	バス代(明細書添付)
計	920,361	1,167,480	

◆ 概算交付の要否(いずれかに○をして下さい)。(補助金が20万円を超える場合のみ)

補助金の概算払いを	○希望する	希望しない
-----------	-------	-------

※ 「希望する」場合は、その理由を目的別にお書き下さい

資金繰りの為
--------

注 ①:前年度決算額が決定していない場合は、見込額を記入して下さい。

注 ②:支出の費目は、消耗品費・食糧費・印刷製本・旅費交通費・通信運搬費・謝礼金・会場使用料  
保険料など適当な費目に分けて記入し、備考欄に清算内訳を記載して下さい。

※ 記入欄に書ききれないときは、別紙として添付して下さい。

事業スケジュール（企画会議や反省会を含めてご記入ください。日程が未定の場合は月だけで結構です）

月 日	活 動 内 容
4月	防災委員会開催 連町会の開催によるリーダー研修・防災訓練の実施日計画等
5月	岡山南警察署・南消防署訓練体験内容の検討
6月	防災実行委員会によるリーダー研修・防災訓練の打合せ 防災女子の育成について
7月	防災リーダー研修への参加者・及びバス会社との協議
8月	防災リーダー研修・・・神戸防災未来センター 実施予定日 平成28年 8月 7日
9月	防災訓練内容の確認・・・各会場の責任者・人員配置等の検討 防災訓練実施予定日 平成28年 9月25日(日)
10月	リーダー研修・防災訓練反省会 各研修・訓練内容の写真展示会(南公民館)
11月	
12月	区づくり推進事業報告書提出
1月	区づくり推進事業助成申込書提出
2月	
3月	